

IRIS+BV療法					
		Day			
薬剤名	用法用量	1	8	15	21
アバスチン (BV)	5mg/kg 点滴静注(初回90分) <sup>※1</sup>	↓			
イリノテカン (CPT-11)	150mg/m <sup>2</sup> 点滴静注(2時間)	↓			
TS-1 (S-1)	1回40mg/m <sup>2</sup> 1日2回 経口	 14日間 <sup>※2</sup>			

※1 2回目以降は60~30分

※2 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後からの投与であれば15日目朝までの内服となる

### 【TS-1投与量】

体表面積	1回使用量
1.25m <sup>2</sup> 未満	40mg
1.25m <sup>2</sup> 以上1.5m <sup>2</sup> 未満	50mg
1.5m <sup>2</sup> 以上	60mg

### 【制吐対策】

① 5-HT受容体拮抗薬 (Day1)
② デキサメタゾン静注9.9mg 1V (Day1) デキサメタゾン経口8mg (Day2~3)

### 【基本事項】

切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん

### 【レジメンポイント】

- ① 前投薬の確認、イリノテカンは催吐性リスク中程度、デキサメタゾンは必要時
- ② 白血球数3000mg/mm<sup>3</sup>未満、好中球が1500mg/mm<sup>3</sup>未満または血小板数が10万/mm<sup>3</sup>の場合は投与を中止または延期

### 【併用禁忌薬】

TS-1が投与されていないこと、および投与中止後7日以上経過していることを確認

※ワルファリン、フェニトインは併用注意

イリノテカンはCYP3A4で代謝されるため併用薬注意、グレープフルーツも

### 【主な副作用】

脱毛、色素沈着、下痢、骨髄抑制、悪心や口内炎、発疹、高血圧、出血、  
血栓・塞栓、創傷治癒遅延、消化管穿孔